



2011/11/26

第64回全日本バレーボール高等学校選手権大会 福井県代表決定戦

Match Result



試合番号101

A 試合会場レポート

■会場

福井市体育館(福井市)

試合開始:10:45

試合時間 1:17

観客数 1,500

主審: 前川 法央

副審: 森口 豊

北陸高等学校

■監督: 河合 香織

■コーチ: 遠藤 敦子

■第1セット出場メンバー

2 松田	4 伊藤	1 長谷川
7 櫻井	10 坂井	3 齋藤
8 (杉本)		

()内は交代選手

■リベロ: 6 小林 舞胡

得点	セット時間	得点
17	1set(21')	25
19	2set(25')	25
21	3set(25')	25

福井商業高等学校

■監督: 熊野 善明

■コーチ: 入羽 美佳

■第1セット出場メンバー

1 向當	12 山本	3 野坂
6 長谷川	11 武藤	2 福田

()内は交代選手

■リベロ: 10 藤田 弥久

7 上山 紗季

57	Total	75
0	セット数	3

■Match Comment

第1セット、福井商業は向當を中心に、対する北陸は伊藤のライト攻撃や齋藤の速攻などで中盤まで一進一退の攻防が続く。試合が動いたのは13-13から長谷川のブロックをきっかけに福井商業の6連続ポイント。武藤・山本の1年生の活躍もあり、福井商業が1セット目を先取した。

第2セット、序盤は福井商業が山本の高さを生かしたスパイクや、向當のブロックで6連続ポイント。逆に北陸の攻撃は、福井商業の高いブロックにつかまるなど苦しい展開となるが、ねばりのあるレシーブから櫻井がスパイクを決めるなどして終盤までもつれる展開となる。しかし、福井商業は19-17の場面で長いラリーを向當のスパイクで制すと、そこから向當にトスを集めこのセットを取る。

第3セット、全国へ王手をかけた福井商業と絶対に負けられない北陸の意地が序盤からぶつかりあう。福井商業はサーブで流れを作り、11-7と4点差をつける。北陸はセッターを代え流れを変えようとするが、この日絶好調の向當を最後までとめるきれず、福井商業が2年ぶり7回目の春高への切符を手にした。

■Coach Comment: 河合 香織(北陸高等学校)

■Coach Comment: 熊野 善明(福井商業高等学校)

■作成者: 杉川 嘉郎

※ 本票の著作権は公益財団法人日本バレーボール協会に帰属します。

